《家庭数》

第7ブロック 母親委員会*だ*より

NO.2

~聞こう・えがおで・ゆったりと 3 ~



母親委員: 望月

江井

担当校: 森下小学校

南部小学校

高松中学校

みなさま こんにちは! 平成26年度 第7ブロック母親委員です ☆

第7ブロックは、森下小、南部小、富士見小、西豊田小、東豊田小、東源台小、高松中、 豊田中、東豊田中の9校18名で活動しています。

本年度のテーマは、引き続き

きこう・えがおで・ゆったりと 5

です。

「私たち、子供の話をちゃんと聞けているかな?」「○○しなさい!」は、ちょっと置いておいて。。。えがおで、ゆったり、聞いてみよう♪

そんな想いから生まれたテーマを胸に、元気に活動していきます。 そして以下の活動を、この「母親委員だより」でご報告していきます。

9月以降活動報告



9月6日(土)	母親委員会主催全体研修会 「家庭学習の質の向上」
9月12日(金)	美味しいお茶の入れ方講座&懇談
10月2日(木)	静岡北中学校訪問
11月5日(水)	SNS講座
11月6日(木)	「思春期の子供の体と心を守る性教育推進事業」講演
12月2日(火)	地震防災センター見学

平成26年 静岡市 PTA 連絡協議会母親委員会全体研修会

家庭学習の質の向上

これからを生き抜く子どもたちが必要な力を 学校とともに育てよう

講師 常葉大学 黒沢俊二

講師の黒沢先生を招いての講座でした。80分の公演時間も、全く堅苦しくなく笑いが絶えない充実 した時間でした。以下、黒沢先生の資料を記載いたします。

- 1。「これからを生き抜く子どもたちが必要な力」とは何か
 - (1) 国の教育方針 「生きる力」「知識基盤社会」「生きる力」 = 知・徳・体のバランスのとれた力変化の激しいこれからの社会を生きるために、確かな学力、豊かな心、健やかな体の知・徳・体をばらんすよく育てることが大切です。
- (2) 学校教育法 (第30条) の三つの学力規定 小学校における教育は、前条に規定する目的を 実現するために必要な程度において第21条各号 に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

確かな学力 基礎的な知識・技能を習得し、 それらを活用して、 自ら考え、判断し、表現することにより、 様々な問題に積極的に対応し、解決するカ

生きる力

豊かな人間性 自らを律しつつ、 他人とともに協調し、 他人を思いやる心や 感動する心などの 豊かな人間性 健康・体力 たくましく生きるための 健康や体力

- 2 前項の場合において、生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。
- (3) 三つの学力規定を達成するための方策 (小学校学習指導要領総則) その際に、児童の発達を考慮して、児童の言語活動を充実するとともに、家庭との連携を 図りながら、児童の学習習慣が確立するように配慮しなければならない。
- (4) これらの国の方針を受けて 県の教育方針⇒学校の教育目標⇒学年の教育目標⇒学級の教育目標
- 2。「学校とともに育てる」ために、「家庭学習」で何をすべきか。
 - (1) 母親の育児から学ぶべき方策

ア)仕掛: 子どもの主体的行為を仕掛ける。 …子どもの自らの動きを待つ。

イ)随行: 子どもの主体的行為を見守る、観守る。 …子どもの自らの動きを支える。

ウ) 温情 : 子どもの主体的行為を応援する。 …子どもの自らの動きを修正する。

エ) 感想 : 子どもの主体的行為を評価する。 …子どもの自らの動きを収集解釈調整する。

(2) 例えば「算数」という教科で考えると 学習指導要領 算数科目標

算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的な技能を身に付け、日常の事象についての見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理の良さに気付き、進んで生活や<u>学習に活用</u>しようとする態度を育てる。

- (3) 学校との関連
 - ア)学級担任とのつきあい方
 - イ)「家庭学習」の在り方(家庭教育の方針・子どもとつくる学習習慣)



学校法人静岡理工科大学

静岡北中学校 訪問

平成26年10月2日(木)

静岡北中学へ学校見学に行ってきました。スライドを使って学校の理念を説明頂き、実際の授業を見学させて頂きました。

<特色のあるプログラム>

CASE...科学を思考力・強化の手段として鍛える

言語技術…相手の意見を「分析」解釈」「批判」する能力を育成し、論理的にまとめた思考を表現する能力を鍛える

SSH(SSZ)…文部科学省より指定を受けたスーパーサイエンスハイスクールとして、毎年高校生と共に中学生も巴川の水質調査・淡水産ガメの生態調査を行っています。北高主催の国際フォーラムで中学生もプレゼン

< 6年間通じて学んでいくこと>

- * 自分自身で発見する大切さ
- * 自分の意見を持つことの大切さ
- * 自分の意思を伝えることの大切さ
- * 他人の意見を理解しようとする大切さ

科学的に考え、 伝える力を養います。

- ・課題発見トレーニング
- ・解決プロセストレーニング 「言語技術プログラム」 「CASEプログラム」
- ・意思決定トレーニング
- ·IT活用/科学英語

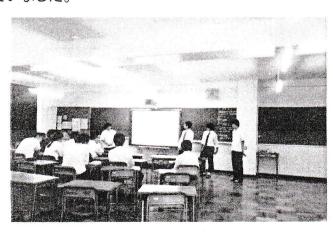
地域との関わり、社会の課題に 取り組みます

- ・インセンティブレクチャー「大学・研究室・企業等訪問授業」
- ・サイエンスコミュニケーション
- 「親子クッキングサイエンス」
- ·環境調査
- 「淡水ガメの生態調査」

SSZ(サイエンススタディゼロ)

自分で課題を見つける力、他者と関わり助け合う力、学んだことを生かして解決していく力が身に付きます

訪問時には、中学3年生がインセンティブレクチャー(今回は静岡大学研究室の講義)の一環で、学習したことを2週間ほど掛け3~4人のグループで模型やパワーポイントを使い、みんなの前でプレゼンテーションをしていました。司会進行やタイムキーパー、質疑応答など生徒たちが自らすべて計画し、実行していました。



英語の授業で、みんなで歌を歌っていましたが、まるで音楽の授業の様に軽快なリズムに合わせ楽しそうに歌っていました。英語を「読む」「聞く」だけでなく、「話す」というコミュニケーションツールとして使いこなせるように色々工夫がされていました。



静岡北中学校を見学して、学校が特色ある授業をし、生徒たちの環境を整えサポート し、また全人格的に成長をサポートする体制がわかりました。

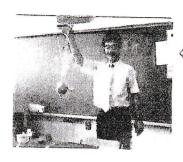
(直)からウロコのお茶の話

平成26年9月12日 富士見小学校にて

先日、富士見小学校にて美味しいお茶の淹れ方やお茶の種類の違い、お茶に関するマメ知識、などを講師の前田富佐男さんに教えていただきました。

請師 前田冨佐男 氏

製茶問屋 前田金三郎商店 茶町 お茶とスイーツのお店「茶町KINZABURO」 経営 茶の鑑定技術を競う茶審査技術大会で優勝の他 利き茶 八段 という経歴を持つお茶の専門家!



ぜひご家庭でお試し下さい

一つの写真は 急須をバネに付け 最後の一満まで飲んで ほいりとイメージでき

静岡人ならお茶は毎日といっていいほど飲む飲み物ですし健康にもいいですよね! 美味しく淹れて家族とお茶を飲みながら会話を楽しんでみてはいかがでしょうか?

☆ 美味しいお茶の淹れ方 ☆

- ①お茶の葉は一人2~3g x 人数分
- ②熱湯をそのまま急須に入れてはいけません!80℃くらいが適温です。

(お湯が熱すぎると苦味が強く出ます、熱湯は一度別の器に入れてから 急須に入れると少し冷まされ80℃くらいになります。)

- ③お湯を入れてからは静かに急須を揺らさず・・・待つ!! (浅蒸し茶は1分、深蒸し茶は30秒)
- ④少しずつ人数分に均等に注ぐ。
- ⑤最後の1滴まで注ぎます。

☆ 知ってる??お茶のマメ知識 ☆

お茶の効果について・・・リラックスしたい時にはぬる目のお湯でお茶を入れましょう (テアニンというリラックス効果の高い物質が抽出されます) 逆にシャキッとしたい朝には熱いお湯で入れましょう (カフェイン・カテキンという物質が多く抽出されます)

☆ お茶をダメにしてしまう4つの大敵 ☆

- ①湿気・・・お茶は湿気を吸いやすいので傷んでしまう
- ②光・・・太陽のにおい(ホコリっぽいニオイ)がついてしまう
- ③酸素・・・酸化してしまい、味や香りが変化してしまう
- ④熱・・・熱い所においておくと品質が変化してしまう

(たくさん余った時やしばらく飲む機会が無いときは密封して冷凍庫へ! 次回使うときには常温解凍して茶葉が常温になってから使いましょう)

以上に気をつけ、美味しくお茶を飲みましょう(^-^)

